

水道料金等減免申請書

受付日 年 月 日

始良市水道事業始良市長 殿

| |
|--------|
| 住所 |
| 届出人 氏名 |
| 電話番号 |

| | | | | |
|------|---|------|----------------|----------------|
| 水栓情報 | 水栓住所 | | | |
| | 〒 | | (アパート・マンション等名) | |
| | 始良市 | | | |
| | 用途 | メーター | | 水栓番号 |
| | 口径 | 番号 | 最新指針 | |
| | φ | | | m ³ |
| | <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 共用 | | | |

始良市給水条例施行規程第22条の規定により、水道料金等について減額していただきたいため、下記のとおり申請します。

記

| | | |
|-----------|--|---|
| 減免対象請求月 | 年 月 ~ 年 月 | |
| 減免額 | 水道料金 | 円 |
| | 督促手数料 | 円 |
| | その他 () | 円 |
| 料金等減免理由 | 漏水・その他 () | |
| 漏水発見年月日 ※ | 年 月 日 | |
| 漏水発見理由 ※ | <input type="checkbox"/> 検針員の指摘による <input type="checkbox"/> 地表面に水が溢れていた <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 漏水の種類 ※ | <input type="checkbox"/> 不表現漏水 <input type="checkbox"/> 表現漏水 <input type="checkbox"/> 給水装置以外の漏水 | |
| 漏水修繕年月日 ※ | 年 月 日 | |

※減免理由が漏水の場合のみ記入

※太枠内をご記入ください。

※減免の申請をしていただいても、条件によっては減免対象外となる場合がございます。あらかじめご了承ください。減免に関する要綱については裏面を参照してください。

| | | | |
|-----|-----|----|----|
| 備考欄 | 決裁 | | |
| | 責任者 | 入力 | 受付 |
| | | | |

○水道料金の減免は、**認定使用水量**を使用水量とみなすことにより行います。

認定使用水量算出方法

認定使用水量は、計量数量から推定使用水量※1を差し引いた水量に、5分の1※2を乗じた水量を推定使用水量に加算した水量とします。

※1 推定使用水量は、原則として次の方法で算出します。

- (1) 認定する月の前3か月の計量数量の平均水量
- (2) (1)による算定が困難である場合は、前年同期の計量水量

☆計量水量が推定使用水量の1.5倍以内の場合は、減免の対象となりません。

※2 不表現漏水（客観的に判断して、使用者の発見が困難な状態である漏水）又は準表現漏水（不表現漏水であったものが、漏水の原因の悪化その他の事由により、表現漏水になったと認められるもの）の場合

～始良市給水装置内漏水による水道料金減免基準に関する要綱より抜粋～

例1・・・減免対象となる場合

4月分水量・・・15m³、5月分水量・・・16m³、6月分水量・・・17m³、7月分水量・・・50m³

7月15日修繕完了

●推定使用水量 = (15+16+17) ÷ 3 = 16m³

●認定使用水量 = (50-16) × 1/5 + 16 = 22m³

⇒7月分の水道料金を22m³として再計算し、50m³の場合の水道料金との差額を減免いたします。

| | | | |
|---------------------------|---------------------------|----------|------------|
| 50m ³ の場合の水道料金 | 22m ³ の場合の水道料金 | 減免額 | |
| 7,370円 | － 3,146円 | = 4,224円 | ※メーター口径φ13 |

例2・・・減免対象とならない場合

4月分水量・・・15m³、5月分水量・・・16m³、6月分水量・・・17m³、7月分水量・・・23m³

7月15日修繕完了

●推定使用水量 = (15+16+17) ÷ 3 = 16m³

⇒7月分の水量が推定使用水量16m³の1.5倍（24m³）以内なので、減免の対象となりません。